第1号様式(第3条関係)

通 勤 届

令和 7 年 月 日提出

任命権者 指宿市長 様	勤務課(所)名 農水商工観光部 唐船峡そうめん流し	主たる届出の理由 ・新規(異動の場合を含む。) ・住居の変更 ・通勤経路の変更 ・通勤方法の変更 ・運賃等の負担額の変更 上記事実の発生日 年 月 日					
職 名 会計年度任用職員	所 在 地 指宿市開闢十町5967番地						
住 居	氏 名 印						
指宿市職員の通勤手当の支給に関する規則第3条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。							
順路	通勤方法の別	区 間	距離(概算)	所 要 時 間 (概 算)	乗車券等の種類	左 欄 の 乗 車 券 額 等 の 額	備 考
1		住居 から まで	. km	時間 分		円	
2		から まで	. km	時間 分		円	
3		から(経由) まで	. km	時間 分		円	
4		から(経由) まで	. km	時間 分		円	
5		から(経由) まで	. km	時間 分		円	
備 考						総通勤距離(概算)	km
						総所要時間(概算)	時間 分
<p>記入上の注意</p> <p>1 この届には通常行っている通勤の実情のみを記入し、例外的な方法等は記入しない。</p> <p>2 「主たる届出の理由」欄にはこの届を行う主な原因の1にのみレ印を付する。</p> <p>3 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、バス等の別を記入する。</p> <p>4 「乗車券等の種類」欄には、1箇月定期、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記入する。</p> <p>5 「左欄の乗車券等の額」欄には、1箇月定期の額、10枚綴回数券の額等乗車券等に応ずる額を記入する。</p> <p>6 「備考」欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等を記入する。</p> <p>7 往路と帰路と異なる場合は「備考」欄にその旨と理由を記入する。</p> <p>8 通勤経路の略図(経路朱線)はこの様式の裏面に記入する。</p>							

記 入 例

第1号様式(第3条関係)

通 勤 届

令和 7 年 6 月 1 日提出

任命権者 指宿市長 打越 明司 様	勤務課(所)名 農水商工観光部 唐船峡そうめん流し	主たる届出の理由 ○新規(異動の場合を含む。) ・住居の変更 ・通勤経路の変更 ・通勤方法の変更 ・運賃等の負担額の変更 上記事実の発生日 年 月 日					
所在地 指宿市開闢十町5967番地	氏 名 唐船 峡之助						
職 名 会計年度任用職員	住 居 指宿市 十二町〇〇番地〇						
指宿市職員の通勤手当の支給に関する規則第3条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。							
順路	通勤方法の別	区 間	距離(概算)	所要時間(概算)	乗車券等の種類	左欄の乗車券等の額	備 考
1	自転車	住居 から 指宿駅まで	2.5 km	時間 10分		円	
2	送迎バス	指宿駅から 唐船峡まで	. km	時間 分		円	
3		から(経由) まで	. km	時間 分		円	
4		から(経由) まで	. km	時間 分		円	
5		から(経由) まで	. km	時間 分		円	
備 考						総通勤距離(概算)	2.5 km
						総所要時間(概算)	時間 10分
記入上の注意 1 この届には通常行っている通勤の実情のみを記入し、例外的な方法等は記入しない。 2 「主たる届出の理由」欄にはこの届を行う主な原因の1にのみレ印を付する。 3 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩、自動車、バス等の別を記入する。 4 「乗車券等の種類」欄には、1箇月定期、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記入する。 5 「左欄の乗車券等の額」欄には、1箇月定期の額、10枚綴回数券の額等乗車券等に応ずる額を記入する。 6 「備考」欄には、定期券を持たない理由、回数券の片道及び月間の使用枚数等を記入する。 7 往路と帰路と異なる場合は「備考」欄にその旨と理由を記入する。 8 通勤経路の略図(経路朱線)はこの様式の裏面に記入する。							